

銅山だより

No.98 【発行 令和元年 11月】
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
銅山川砂防出張所

頼れる先輩の背中を見て
日々邁進中です。



角川流域砂防施設整備工事
沼田建設株式会社
監理技術者 沼澤 和幸さん



今回インタビューに答えてくださったのは
現場代理人 高山 壘さん
プロフィール：新庄市出身、入社3年目
神室産業高等学校環境デザイン科卒

建設業に入ったきっかけは？
小さな頃から図工の時間が好きで、『ものづくり』に対する興味はその頃からあります。高校2年生のとき、新庄河川事務所のインターンシップに参加し、肘折の法面工事を見学させていただきました。同時に建設技術者の仕事に感銘を受け、建設の道に進むことを決意しました。

現在の会社に決めた理由は？
地元で就職し、ふるさとに貢献できるような職場に就きたいと思っていましたので、新庄・最上地域に拠点を置き、多くの現場で活躍している沼田建設に決めました。

普段はどんな業務を？
砂防堰堤を造る工事に携わって今年で3年になります。測量に関しては段取りから実測まで行っています。また、資料作成も大事な仕事のひとつです。

現場で心がけていることは？
工事現場では、ひとつのミスが重大な問題につながる場合があります。だから疑問に思ったことをそのままにせず、まずは自分で調べようとしています。それでも分からないことは先輩方に聞いて教えてもらうように心がけています。



インターンシップ当時（高校2年）の高山さん

「インターンシップの感動が今につながっています」

角川流域の
工事現場で働く
『若手技術者』の
高山さんを紹介
いたします

現場で大変なことは何ですか？
覚えることがたくさんあり毎日が勉強です。また、夏は炎天下、冬は寒い中での作業となり、そこが大変ですね。

この仕事のやりがいとは？
砂防堰堤は道路のように普段見えるような場所にはありませんが、自分が携わった現場が完成を迎えると達成感があり、やりがいを感じます。

これから頑張りたいことは？
まずは2級土木施工管理技士の試験に合格し、自分の出来ることを増やしていきたいです。現場代理人として会社に認めてもらえるように頑張ります。

建設業を目指す後輩たちに向けて
学生時代によく学び、よく遊ぶしておくこと（笑）特に数学は大事です！あとは、取得できる資格は学科だけでも取っておくべきです！

先輩の沼澤さんから一言
現場の忙しさに負けず頑張ってくれています。このまま素直に成長してくれることを期待します。



ありがとうございます！
考えがしっかりとできて、たのしい高山さん。益々の活躍を期待しています！



東北地方整備局長表彰



昨年度の「銅山川流域大曲沢山腹工補修ほか工事」を施工した永井建設株が安全施工優良工事会社として東北地方整備局長から表彰されました。



地域の皆様のご理解・ご協力誠にありがとうございました。

永井建設株 現場代理人 齊藤孝雄さん

大雨が降ったらまずチェック！



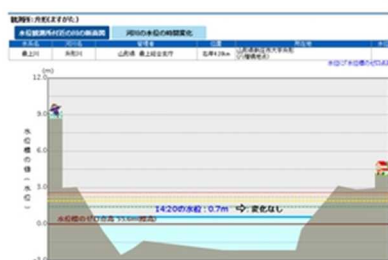
国土交通省 川の防災情報

雨はどこで降っているの？
川の水位はどれくらい？
これから行く場所は安全？



雨の状況が分かる！

今、どこで雨が降っているのかを知らなくてはいけません。



川の水位が分かる！

川に設置した水位計で、川の水位がどのようになっているのかをリアルタイムで確認することができます。



スマホ版「川の防災情報」では、位置情報を取得することで、今の場所や近くの川の状況をすぐ知ることができます。



川の様子が分かる！

CCTVカメラの映像で、現在の川の様子や、川に近づかないことがわかります。

アクセス！

パソコンから
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから
<http://www.river.go.jp/s/>



川の防災情報カメラ映像については対象地域が限られています。以下のURLから山形県内のカメラ映像を見ることができます。 http://www2.thr.mlit.go.jp/yamagata/river_dp2014/



災害の備えをもう一度確認してください



- 非常用持ち出し品の点検をしましょう
- 雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策をしましょう
- 避難場所までの道順を確認しておきましょう
- 日頃からハザードマップで危険箇所や避難場所をチェックしておきましょう
- 雨が降り出したら土砂災害警戒情報等にも注意しましょう
- 危険を感じたり、市区町村長からの避難勧告等があった場合は、あわてず速やかに避難しましょう
- 避難の前には、必ず火の始末をしましょう
- 避難の際の持ち物は最小限にして背中に背負うなど、両手が自由に使えるようにしておきましょう
- 暴風や浸水で避難場所までの移動が危険な場合は家の中のできるだけ安全な場所（崖から離れた2階の部屋）で待機したり、近隣のできるだけ頑丈な建物に避難することも検討しましょう。



新庄河川事務所
銅山川砂防出張所

〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL 0233-75-2204 fax 0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou>